



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月5日

上場会社名 株式会社アドヴァン 上場取引所 東
 コード番号 7463 URL http://www.advant.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形雅之助
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部 (氏名) 佐藤 香 TEL 03-3475-0394
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月29日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,734	3.5	1,239	△8.0	△228	—	△251	—
28年3月期第1四半期	4,573	15.9	1,346	34.4	1,493	91.2	968	110.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,527百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 1,255百万円 (376.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△6.33	—
28年3月期第1四半期	24.30	—

※当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	36,754	28,118	76.5	708.54
28年3月期	38,510	30,638	79.6	772.02

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 28,118百万円 28年3月期 30,638百万円

※当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,180	9.3	2,960	1.3	3,100	11.8	2,050	14.0	51.66
通期	21,500	10.1	6,400	4.3	6,700	38.4	4,400	40.7	110.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	53,812,692株	28年3月期	53,812,692株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	14,127,320株	28年3月期	14,127,240株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	39,685,412株	28年3月期1Q	39,843,242株

※当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をごらんください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、中国経済の景気減速懸念や英国のEU離脱問題などの影響により急速に円高が進んだことで、企業業績や景況感が後退するなど、先行きの不透明感は高まっております。

当社関連の建設業界につきましては、新設住宅着工は対前年同月比でプラス基調を維持しており、また、民間工事を中心とした都市再開発関連やオリンピックに向けたインフラ整備など、建築需要は引き続き底堅く推移しております。

このようななか、当社グループはファブレスメーカーとしての特質を生かした新規商品の開発・販売を推し進めるとともに、テレビCMの強化やショールームの改装などにより、顧客基盤の拡大に努めてきました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の経営成績につきましては、売上高は4,734百万円（前期同四半期比3.5%増）となりましたが、テレビCM等にかかる広告宣伝費及びショールーム改装費用等の一部費用の増加により、営業利益は1,239百万円（同8.0%減）となりました。なお、当社は商品仕入れ時の為替変動リスクをヘッジしておりますが、直近における英国のEU離脱問題の余波による急激な円高進行の影響により、36ヶ月を超える為替予約については、洗い替え等によるデリバティブ評価損として、当第1四半期に1,501百万円を計上しています。よって、経常損失は228百万円（前年同四半期は1,493百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は251百万円（前年同四半期は968百万円の利益）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間のキャッシュフローでは、前期同四半期に比べ法人税等の支払いが減少したことなどにより、営業活動によるキャッシュフローは683百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産負債の増減

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ1,756百万円減の36,754百万円となり、また、負債総額は前連結会計年度末に比べ762百万円増の8,635百万円となりました。純資産はその他の包括利益累計額の減少もあり、前連結会計年度末に比べ2,519百万円減の28,118百万円となり、この結果、自己資本比率は76.5%となりました。

②連結キャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ748百万円減の4,179百万円となりました。なお、当四半期連結会計年度期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失は292百万円となりましたが、前期のデリバティブ評価損に伴い法人税等の支払いが減少したことにより、営業活動により得られた資金は683百万円となりました。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は457百万円（前年同四半期は862百万円の支出）となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出407百万円などによるものです。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、932百万円（前年同四半期は626百万円の支出）となりました。その主な内訳は、長期借入金の返済が626百万円、配当金の支払いが940百万円あります。このほか借入により635百万円の資金調達を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予定は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては平成28年4月4日公表時から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,689千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当第1四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,928,652	4,179,697
受取手形及び売掛金	5,129,036	5,100,536
商品	3,265,236	3,272,190
その他	1,532,026	997,431
貸倒引当金	△2,469	△1,995
流動資産合計	14,852,483	13,547,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,475,608	6,749,124
土地	12,912,861	12,908,060
その他(純額)	2,040,323	2,292,246
有形固定資産合計	21,428,793	21,949,430
無形固定資産	225,470	367,397
投資その他の資産		
投資有価証券	150,112	143,407
為替予約	1,160,692	—
その他	684,933	739,012
投資その他の資産合計	1,995,736	882,419
固定資産合計	23,650,001	23,199,248
繰延資産		
社債発行費	8,328	7,216
繰延資産合計	8,328	7,216
資産合計	38,510,812	36,754,327
負債の部		
流動負債		
買掛金	563,375	512,122
短期借入金	1,140,000	1,275,000
1年内償還予定の社債	1,100,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,006,504	932,808
未払法人税等	770,931	206,743
賞与引当金	111,056	90,692
その他	988,643	1,182,976
流動負債合計	5,680,510	5,300,342
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	1,442,037	1,389,107
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
その他	516,200	1,712,080
固定負債合計	2,192,178	3,335,129
負債合計	7,872,689	8,635,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	2,230,972	2,230,972
利益剰余金	20,294,453	19,051,104
自己株式	△6,142,955	△6,143,039
株主資本合計	28,882,471	27,639,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,899	306
繰延ヘッジ損益	1,749,752	479,510
その他の包括利益累計額合計	1,755,651	479,816
純資産合計	30,638,123	28,118,855
負債純資産合計	38,510,812	36,754,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,573,001	4,734,199
売上原価	2,234,905	2,322,505
売上総利益	2,338,096	2,411,694
販売費及び一般管理費	991,247	1,172,350
営業利益	1,346,848	1,239,343
営業外収益		
受取配当金	5,088	1,169
売電収入	33,426	39,479
デリバティブ評価益	93,955	—
その他	43,811	63,494
営業外収益合計	176,282	104,143
営業外費用		
支払利息	10,861	7,070
デリバティブ評価損	—	1,501,973
売電原価	16,884	19,183
その他	2,292	44,146
営業外費用合計	30,037	1,572,374
経常利益又は経常損失(△)	1,493,093	△228,887
特別利益		
固定資産売却益	—	1,036
特別利益合計	—	1,036
特別損失		
固定資産処分損	8,948	64,391
特別損失合計	8,948	64,391
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,484,144	△292,242
法人税、住民税及び事業税	433,938	170,013
法人税等調整額	82,018	△211,043
法人税等合計	515,957	△41,029
四半期純利益又は四半期純損失(△)	968,186	△251,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	968,186	△251,212

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	968,186	△251,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,256	△5,592
繰延ヘッジ損益	241,122	△1,270,241
その他の包括利益合計	287,379	△1,275,834
四半期包括利益	1,255,566	△1,527,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,255,566	△1,527,047
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,484,144	△292,242
減価償却費	159,611	154,826
賞与引当金の増減額(△は減少)	△42,288	△20,364
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,784	△474
受取利息及び受取配当金	△5,232	△1,198
支払利息	10,861	7,070
社債発行費償却	1,111	1,111
為替差損益(△は益)	△7,070	43,034
デリバティブ評価損益(△は益)	△93,955	1,501,973
固定資産売却損益(△は益)	—	△1,036
固定資産処分損益(△は益)	8,948	64,391
売上債権の増減額(△は増加)	△117,320	28,500
たな卸資産の増減額(△は増加)	△331,314	△658
仕入債務の増減額(△は減少)	34,171	△82,753
その他	△27,386	△6,391
小計	1,069,496	1,395,789
利息及び配当金の受取額	5,232	1,198
利息の支払額	△13,943	△4,101
法人税等の支払額	△1,507,809	△709,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	△447,024	683,801
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△844,269	△407,530
無形固定資産の取得による支出	△97	△40,155
投資有価証券の取得による支出	△1,912	△2,050
その他	△16,130	△7,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	△862,409	△457,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	135,000
長期借入れによる収入	630,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△491,986	△626,626
自己株式の取得による支出	△100,366	△84
配当金の支払額	△664,042	△940,634
財務活動によるキャッシュ・フロー	△626,394	△932,344
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,894	△43,034
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,927,933	△748,954
現金及び現金同等物の期首残高	3,671,719	4,928,652
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,743,785	4,179,697

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,246,518	6,422	320,060	4,573,001	—	4,573,001
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	390,605	69,488	460,093	△460,093	—
計	4,246,518	397,027	389,549	5,033,095	△460,093	4,573,001
セグメント利益	1,183,376	245,602	41,120	1,470,099	△123,250	1,346,848

(注) 1. セグメント利益の調整額△123,250千円には、セグメント間取引消去49,097千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△172,347千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,307,581	4,722	421,896	4,734,199	—	4,734,199
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	390,934	139,491	530,426	△530,426	—
計	4,307,581	395,656	561,387	5,264,626	△530,426	4,734,199
セグメント利益	1,365,722	236,540	120,784	1,723,047	△483,703	1,239,343

(注) 1. セグメント利益の調整額△483,703千円には、セグメント間取引消去△19,684千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△464,019千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。